

経済産業省
ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト2024
(Japan Healthcare Business Contest 2024 :
JHeC2024)

「アイデアコンテスト」部門
応 募 要 領

募集締切：2023 年 9 月 15 日（木） 12 時(正午)

2023年7月

主催：経済産業省
運営：株式会社日本総合研究所

目 次

I. 開催概要	2
1. 背景・目的	2
2. 開催概要	2
II. 応募内容・方法	2
1. 応募内容	2
2. 応募資格	2
3. 応募方法	3
4. 主な審査基準	3
5. 審査の流れ	3
6. 留意事項	4
III. 表彰及び支援内容	5
1. 表彰	5
2. サポート団体からの支援について（予定）	5
3. Healthcare Innovation Hub（通称：InnoHub）による支援	5
IV. 問い合わせ先	5

I. 開催概要

1. 背景・目的

我が国は、世界に先駆けて超高齢社会に突入し、社会保障費の増加、生活習慣病や認知症の増加、医療格差、医療施設・介護施設での人材不足といった課題が顕在化してきています。こうした課題を解決し、国民の健康増進を実現する新たなヘルスケア産業の継続的な創出と発展が求められています。

経済産業省は、ヘルスケア産業が創出されていく基盤・環境を整備するため、ファンドや民間事業者、団体、イベント等と連携しながら、事業創出に必要な資金を供給し、優良事例の顕彰等を有機的につなげることで、ヘルスケア分野におけるエコシステムの構築を目指しています。その一環として、2015年度より「ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト（Japan Healthcare Business Contest（略称：JHeC）」を実施しており、今年度で9回目の開催となります。

JHeCは、①ヘルスケア分野における課題解決に挑戦している優れた個人・団体・企業等の表彰を通して社会での認知度を上げ、②大企業・ベンチャーキャピタル等とのビジネスマッチングを促進することで、それらの個人・団体・企業等の成長を促すことを目的としています。

『アイデアコンテスト』部門では、主に、ヘルスケアビジネスへの参入の裾野を広げ、将来的にヘルスケア分野におけるビジネスの担い手となるような有望なアイデアを発展させていく機会の提供を目指しています。創造性・独創性に溢れるアイデアを発掘し、将来的にヘルスケア業界で活躍するプレイヤーの底上げを図ります。

2. 開催概要

- 名称 : ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト 2024
(Japan Healthcare Business Contest 2024 : JHeC2024)
- 主催 : 経済産業省
- 日時 : 2023年10月20日（金）13時～17時（開催時刻は予定）
- 会場 : 都内会議室

※コンテストでは、公開プレゼンによる審査（最終審査）と表彰式を行います。

II. 応募内容・方法

1. 応募内容

健康・医療・介護の困り事を解決する”あなたが閃いた”アイデアを広く募集します。アイデアの内容については、サービス・アプリケーション（ソフト）・機器（ハード）を問わず募集します。

2. 応募資格

応募に際しての資格要件は、以下の通りです。

- 主たる提案者が、製品・サービスなどのプロトタイプ有無に関わらず、将来的に起業を目指す

している（起業の具体的な予定有無は問わず、起業するマインドを有していること）、あるいは事業化を目指していること。※社会人・学生（年齢）は問わない。

- ヘルスケア分野における課題の解決につながるアイデアを有していること。
- 最終プレゼン審査・表彰式に参加できること。
- 暴力団、暴力団員でないこと及びこれらに関係を有していないこと。

3. 応募方法

【応募締切】2023年9月15日（金）12時（正午）

【応募方法】

募集サイトより、所定のエントリーシートをダウンロードし、応募期間中に以下の提出先E-mail アドレスまでファイルを添付してお送りください。

【応募書類提出先】

E-mail : UN_6497_group@jri.co.jp

※エントリーシートの容量が5MBを超える場合、ファイルは添付せずに5MBを超える旨を上記E-mailアドレスまでご連絡ください。

4. 主な審査基準

審査は有識者等で構成される選考委員によって、以下の観点から審査いたします。

- ・アイデアにおける着眼点・視点の斬新さ
- ・困り事を抱える対象・困り事の内容が具体的に設定されているか（仮説含む）
- ・アイデアにおける内容・解決策の具体性
- ・アイデアの実現可能性 等

5. 審査の流れ

審査は「書類審査」「最終プレゼン審査」の順で行います。

【書類審査】

結果発表：2022年9月下旬（予定）

可否に関わらず、エントリーシートに記載の「連絡先」宛に、結果をE-mailで通知します。

書類審査通過者には、その際に『アイデアコンテスト』部門最終プレゼン審査の詳細な日時・会場・実施方法等をお知らせします。

【『アイデアコンテスト』部門最終プレゼン審査】

※詳細は書類審査の結果発表時に通知します。

開催日時：2023年10月20日（金）13時～17時（開催時刻は予定）

開催場所：都内会議室

審査方法：応募事業について、会場でプレゼンテーションを行っていただき、その後質疑応答を行います。 ※審査は公開で実施されます。（オンラインでの配信を予定）

結果発表：審査結果は後日エントリーシートに記載の「連絡先」宛に、E-mailで通知します。
グランプリはなく、優秀賞が1件～数件選定されます。

表彰：優秀賞の受賞者に対しては、ビジネスコンテスト部門の最終プレゼン審査（2024年1月16日実施）のイベントと同日に表彰式を実施し、プレゼンテーションの機会の提供を予定しております。

6. 留意事項

- 締切日時を経過しての応募申請は、如何なる理由でも受け付けできません。
- 応募書類の必要事項に空欄などの不備がある場合は、審査の対象となりません。
- 本応募要領に示された様式以外での応募は、認められません。
- 応募後の書類等の変更・差し替えは、認められません。
- 選考状況・選考結果等に関する個別のお問い合わせには、一切お答えできません。
- 応募アイデアはオリジナルなものに限ります。第三者の著作権やその他権利を侵害しないものとし、抵触するものは応募しないものとします。権利侵害に関わる問題は、すべて応募者の責任と費用負担で解決するものとします。
- 著作権の取扱について、応募作品の知的財産権は、応募者に帰属します。
- 『アイデアコンテスト』部門最終プレゼン審査・表彰式は一般公開する予定です。
- 特許の対象となる特別なノウハウや秘密事項については、公表することで知的財産としての権利化が難しくなる場合があります。応募者の責任において、公表しても差し支えない範囲で応募してください。
- 応募にあたり発生した諸経費及び審査への参加のための交通費等は、自己負担となります。
- 感染症の拡大状況によっては、オンラインでのプレゼンテーションも想定しております。その場合、必要な機材（PC・イヤホンマイク等）・通信環境等はご自身でご用意下さい。
- 未成年による応募の場合は、親権者の同意を得た上で応募して下さい。
- 提出資料又はプレゼン審査において、審査に著しく影響を及ぼすおそれがある虚偽又は誇大な説明、法令違反、反社会的勢力との不適切な関係が判明し、受賞に相応しくないと主催者が判断した場合には、選考の対象外とし、過去の受賞を取り消すことがあります。
- エントリーシートの作成、プレゼンテーションは日本語で実施してください。また本コンテストの審査や事務局からの連絡等は日本語で実施いたします。
- 同一応募者による複数の応募は認めません

Ⅲ. 表彰及び支援内容

1. 表彰

最終プレゼン審査の審査結果に基づき、発表者に以下の賞を授与します。

- 優秀賞（数件を予定）

2. サポート団体からの支援について（予定）

本コンテストでは、最終プレゼン審査で発表いただく登壇者に対する支援を行う「サポート団体」を募集しております。

昨年度においては、最終プレゼン審査の登壇者に対して、サポート団体より以下の支援を実施しました。

- ・プロトタイプ開発支援
- ・医療・ヘルスケア分野に知見の深いメンバーによるメンタリングやアクセラレーション支援
- ・雑誌等メディアへの掲載
- ・展示会等への出展機会の提供 など

3. Healthcare Innovation Hub（通称：InnoHub）による支援

経済産業省は 2019 年 7 月から、企業や団体、創業前の個人等からのヘルスケア、ライフサイエンス分野でのビジネスに関する相談をワンストップで受け付ける相談窓口として「Healthcare Innovation Hub（通称：InnoHub）」を設置しております。

InnoHub で受け付ける相談内容は幅広く、資金調達（補助金・助成金を含む）や人材確保、実証実験の実施、営業販路拡大、海外展開など多岐にわたります。また、同分野でベンチャー企業等の支援を行っている個人である「InnoHub アドバイザー」や事業会社・団体等である「サポーター団体」の紹介を実施しています。

ファイナリストには優先的に InnoHub による情報提供あるいは InnoHub アドバイザー、サポーター団体の紹介を行い、事業展開に向けた支援を提供する予定です。なお、昨年度においては実際にファイナリストが InnoHub アドバイザーからのアドバイスを受け、サポーター団体との連携を進め、アイデアの事業化に向けて推進されているといった実績があります。

Ⅳ. 問い合わせ先

【運営事務局】株式会社日本総合研究所

E-mail : UN_6497.group@jri.co.jp

以上